

記入例:現在と過去の住所の証明

在留証明願

平成 29年 1月 18日

在スウェーデン日本国大使 殿

日本の戸籍上の氏名を記入

日本の年号(昭和27年等)を記入

| | | | | |
|---------------------|-----------------|----------------|---------------------------------------|-------------|
| 申請者氏名 証明書を使う人 | 証明 太郎 | 生年 月日 | 〔明・大〕 〔昭・平〕 | 42年 12月 12日 |
| 代理人氏名 (※1) | 申請者との関係 (※1) | | | |
| 申請者の 本籍地 (※2) | 東京 | 〔都・道〕 〔府・県〕 | 千代田区霞ヶ関2丁目2番地1 (市区郡以下を記入してください。※2) | |
| 提出理由 | 銀行口座開設 | 提出先 | 関東銀行 | |

私(申請者)が現在、下記の住所に在住していること、及び別紙の事実を証明してください。

Personbevisに記載どおりの住所を記入
(アパートの場合は記載どおりLGH番号まで記入)

申請者(代理人)署名

証明 太郎

| | | |
|-------------------------------|-----|--|
| 現 住 所 | 日本語 | スウェーデン国 ストックホルム県 ストックホルム市 ヤーデスガータン10 アパート番号1001 |
| | 外国語 | Gärdesgatan 10 LGH1001, 115 27 Stockholm, Sweden |
| 上記の場所に住所(又は居所)を 定めた年月日(※2) | | (平成・昭和) 27年 5月 |

Personbevisに記載の住民登録年と月を記入

(※1) 本人申請の場合は記入不要です。

(※2) 申請理由が恩給、年金受給手続きのとき、及び提出先が同欄の記載を必要としないときは記入を省略することができます。

在留証明

証 第 号

上記申請者の在留の事実及び別紙の事実を証明します。

平成 年 月 日

在スウェーデン日本国大使館

特命全権大使

(手数料:)

日本語と外国語両方を記入
 外国語は、Personbevisに記載どおりの住所を記入
 (アパートの場合は記載どおりLGH番号まで記入)

過去の住所

| | | |
|---|------------------------|--|
| 1 | 2008年 8月から 2010年 11月まで | スウェーデン国ヴェストラヨータランド県ヨテボリー市クングスガータン1 Kungsgatan1, 411 19 Göteborg, Sweden |
| 2 | 2010年 11月から 2012年 8月まで | スウェーデン国ヨーンショーピン県ヨーンショーピン市ヴェストラストールガータン16 Västra Storgatan16, 551 89 Jönköping, Sweden |
| 3 | 2012年 8月から 2015年 5月まで | スウェーデン国エストラヨータランド県リンショーピン市ストールガータン43 Storgatan 43, 582 23 Linköping, Sweden |
| 4 | 年 月から 年 月まで | |
| 5 | 年 月から 年 月まで | |

同居家族

| | | | | |
|---|-----|--------------|--------------|-------|
| 1 | 氏名 | 生年月日 | (明・大 昭・平) | 年 月 日 |
| | 本籍地 | (都・道 府・県) | | |
| 2 | 氏名 | 生年月日 | (明・大 昭・平) | 年 月 日 |
| | 本籍地 | (都・道 府・県) | | |
| 3 | 氏名 | 生年月日 | (明・大 昭・平) | 年 月 日 |
| | 本籍地 | (都・道 府・県) | | |
| 4 | 氏名 | 生年月日 | (明・大 昭・平) | 年 月 日 |
| | 本籍地 | (都・道 府・県) | | |